

社会と公務員 授業の概要

授業科目	単位数	履修形態	授業形態	クラス編成	担当教員
社会と公務員	1	選択必修	座学	23名	遠竹沙耶香

教科書	独自に資料を編集
それ以外の教材・教具	プロジェクター ワークシート

授業の概要	社会問題を理解する上で必要な科学的知識のうち、公務員に関わりがあるものをいくつか取り上げる。 地球温暖化問題・エネルギー問題・インフルエンザなどの感染症と免疫・喫煙の害について講義する。
目標	各問題について原理・影響・対策などを理解し、公務員として仕事をやる上で役立てられるようにする。
評価の方法	授業で記入するワークシートと試験により評価する。 ワークシート40%、試験60%程度を目安に最終評価を行う。
授業を受けるにあたってのアドバイス	自然科学の基礎知識を持って、問題を考えてほしい。 公務員として各種施策を実行する上で、正しい知識を持って臨むことの大切さを理解してほしい。

実施時期 (予定)	授業コマ (100分基準)	学習内容	学習のポイント
11月	3	地球温暖化について	地球温暖化の原因・影響・対策などについて 再生可能エネルギーについて
12月	3	感染症と免疫について	インフルエンザなどの感染症と免疫についての基礎知識を説明する
1月	1	地震について	地震のメカニズムについて説明する
	1	喫煙の害について	喫煙が健康におよぼす悪影響について